

令和4年1月17日

保護者各位

いわき市立中央台東小学校長 林 和樹

令和3年度学校教育に関する保護者アンケートの結果について

寒冷の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますこと、感謝申し上げます。

さて、過日お願いいたしました学校教育に関するアンケートでは、250家庭中243のご家庭よりご回答をいただきました。回答率97.2%と、昨年度より0.6ポイントアップしております。ご多用の中ご協力いただきましてありがとうございます。集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

今年度においても、新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止等に伴い、予定通りに各種教育活動が実施できないところがあり、保護者の皆様にはご心配をおかけしておりますこと、申し訳なく思います。

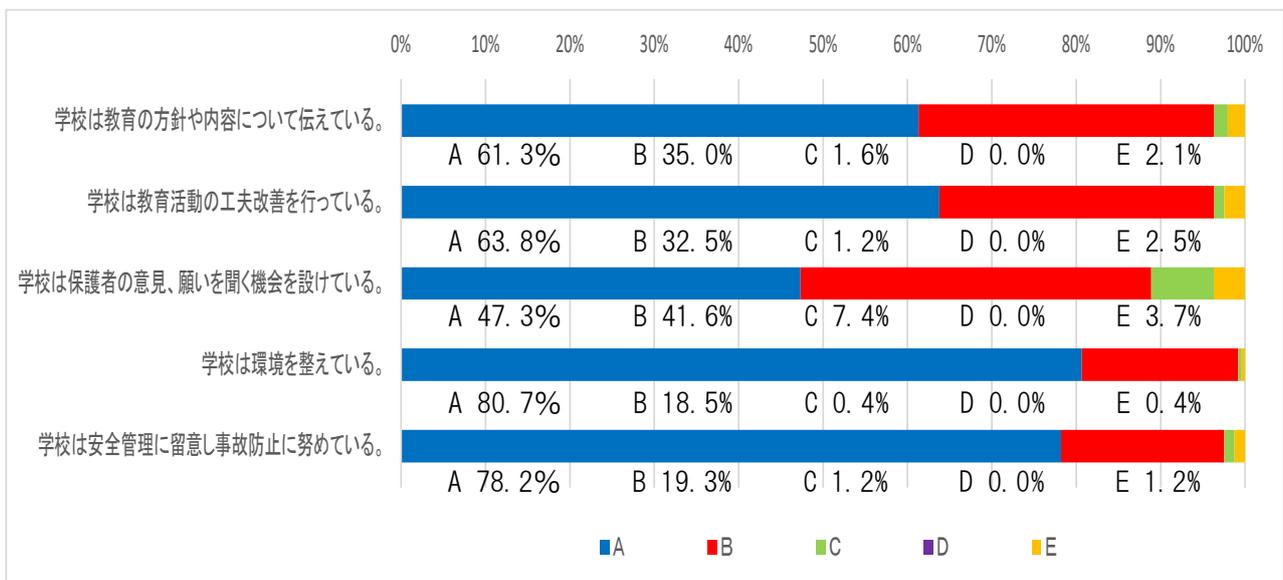
集計結果は、4つの設問の質問内容ごとにグラフで示しました。各設問とも平均で約90%以上の方が、A・Bの肯定的な評価をしてくださいました。設問内の各質問においても約80%以上の方が、A・Bの肯定的な評価をしてくださいました。自由記述は、いただいた全てのご意見・ご感想に対し、学校の対応や取り組みをお伝えいたします。

いただいたご意見・ご要望を真摯に受け止め、今後の学校運営改善等に向けて取り組んで参ります。今後とも本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

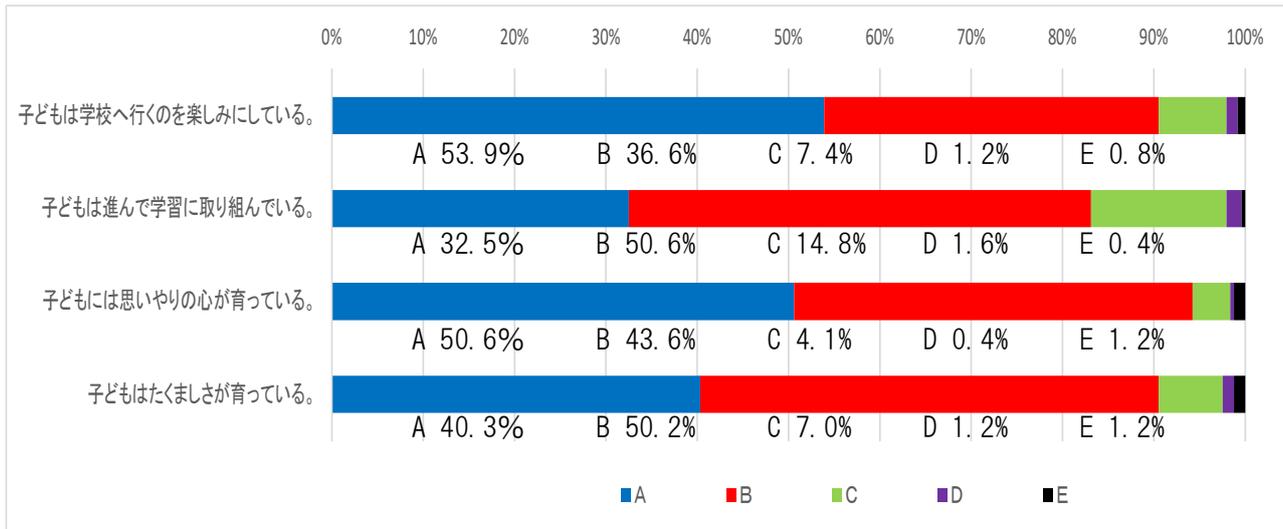
【R3学校教育に関する保護者アンケート集計結果】

【各設問ごとの集計結果】

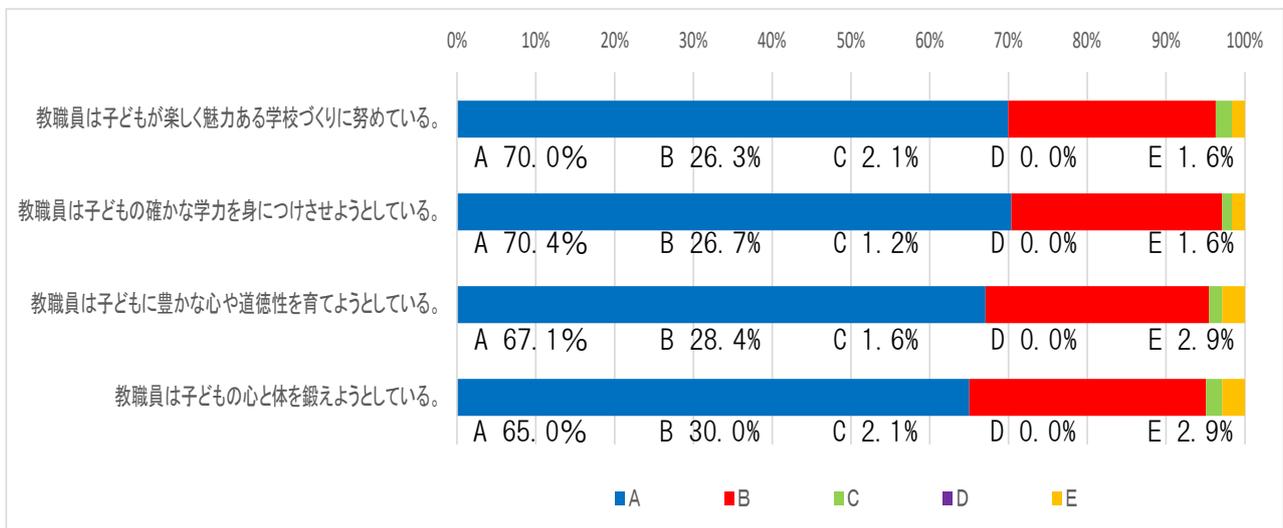
<設問1> 学校教育全般について



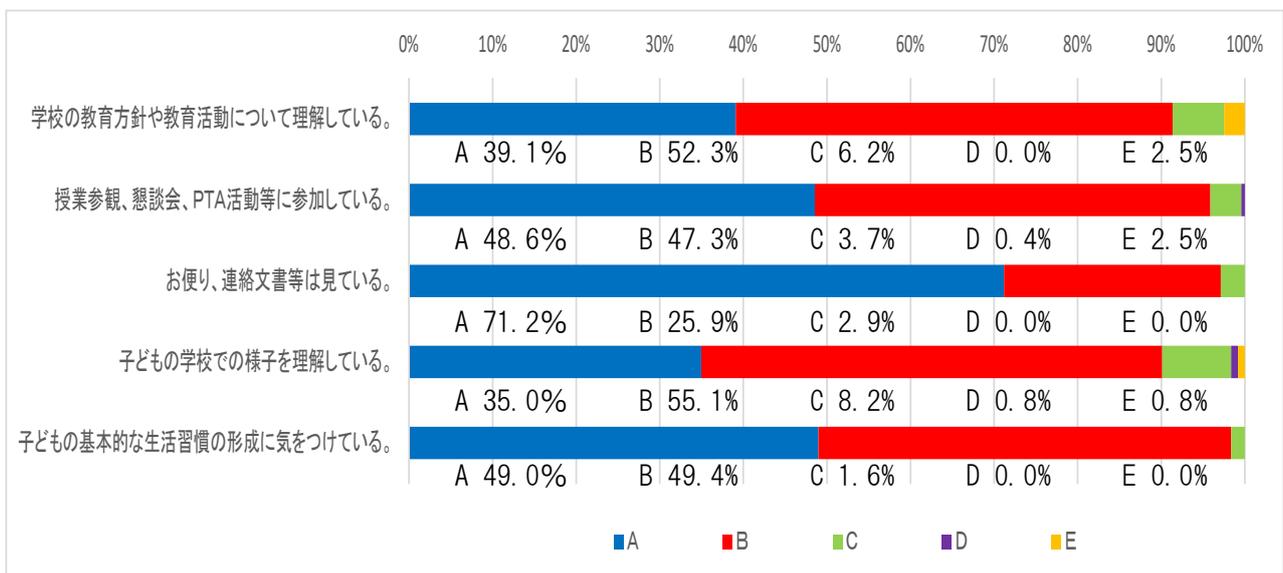
<設問 2> 自分のお子さんの学習、生活の様子について



<設問 3> 学級の様子や先生について



<設問 4> 保護者ご自身について



[ご意見・ご感想から]

※できる限り原文のまま掲載しておりますが、必要に応じて一部修正しております。

(○成果等 ●課題・要望等 ☆学校から)

1 ICT関連（HPやグリンメールでの情報発信、電子黒板やタブレット等での学習）について

保護者の皆様から

- いつも学校でのようすをブログにあげていただき、ありがとうございます。学校でのようすを知ることができ、嬉しく思っています。
- 子供と一緒にホームページを見る機会が増えました。日々学校の様子を伝えてくださり、ありがとうございます。メールもとても助かっています。
- お忙しい中、ホームページ等で情報発信していただき、ありがとうございます。いつも楽しみにしています。
- ホームページを拝見すると、その日にあったことがよく分かり、とても良いと思いました。
- HPへの写真の掲載やグリンメールでのお知らせ文書のPDF送付、リーバーの導入など紙をなくし、端末での確認ができる環境の対応の早さにも感激しています。
- タブレット等を使用し子供たちの教育を充実させていただき、感謝しています。
- 黒板と併用し、電子黒板と効果的に活用されていると感じました。リアルタイムに他の子の回答が確認できたり、自分の答えの振り返りにも役立ったりすることで、ストレスなく学習に臨めると思えました。自宅にいながらにして知るができ、コロナ禍にも適した学習形態だと思えます。
- 各教科の学習で、子供たちに力がつく工夫を先生方がされていて、大変感謝いたします。ICTも活用され、子供たちが生き生きと学習していること、嬉しく思います。ありがとうございます。
- 親限定のパスワードがあっても良いかと思えます。名前は消してあっても顔は分かるので。
- 昨年までの学校のホームページは楽しみに、楽しく見ていましたが、今年度の内容があまり学校での生活が見えてこないです。
- ブログが昨年のように学年のクラスごとに写真を撮ってくれると自分の子供のようすが分かりやすくて良いですが、すごく大変だと思うので同じようにはできないのも分かります。いつもお手数をおかけして申し訳ありませんが、いろいろとよろしくお願ひします。
- 学校からの各種連絡をなるべくプリントではなくメールへ移行して欲しい。
- 本から得る情報も大切だと思うので、学校司書の方から、もっともっと楽しい本を子供に紹介していただけたら嬉しく思います。

学校から

- ☆ 本校のホームページに多数のご意見をいただき、ありがとうございます。たくさんのお褒めの言葉を頂戴し、大変嬉し限りです。原則、毎日学校でのようすを掲載することを目標にしてアップしています。ただ、ご指摘の通り、毎回は全ての学級のご紹介ができておりません。全ての保護者の皆様にご覧いただけるように、内容の工夫改善に努めて参ります。
- ☆ グリンメールでの連絡は、配布プリントと併用したり、緊急性や必要性がある場合に活用しております。できる限りペーパーレス化に努めていきたいと考えております。
- ☆ 今年度からリーバーが導入されました。ご賛同の皆様は、忘れずに毎朝の検温・入力をお願いします。
- ☆ タブレットも今年度から導入されたものの一つです。二学期から積極的に授業で活用し、児童もすっかり操作等になれました。反面、家庭へ持ち帰っての活用、活用上のルールを守ること等の課題があります。図書の活用とうまく組み合わせながらより効果的な活用のしかたを考えていきたいと思ひます。

2 学校生活及び学校行事について

保護者の皆様から

- 個別懇談では、学校での子供たちの姿を知ることができました。先生方にもがんばりを認めていただき、子供たちも嬉しそうです。引き続きご指導よろしくお願ひします。
- 子供たちの行事におきましてはできる限りでも実施していただき、ありがとうございました。少しでも子供たちの学校での様子がわかり、貴重な機会となりました。
- 学校でのイベントなど楽しみに登校しています。学習の面でも習ったことを理解しているように感じます。来年度は運動会ができる状況であればよいと思ひます。
- いつもお世話になっております。少しずつお兄さんになってきている所も見られるようになりました。かけ算や新しい漢字に四苦八苦しなながらも友達と助け合い楽しく学べていることに感謝しております。
- 子供たちのがんばる姿を見て嬉しく感じ、感動しました。「ミッション」作文等、やる気を起こさせてくれる勉強の仕方がいいと思ひます。
- コロナ禍においても、できる限りの工夫をされて、学習発表会を行ってくださったことに感謝しております。元気な子供たちの姿、大きくなった姿を見て、親も感動する時間となりました。
- コロナ禍でのさまざまな活動の制限の中、子供たちの安全にご対応いただき、ありがとうございます。しっかりと対策のとられた学校行事に感謝しております。
- 学校生活が楽しくなくなったと話すことがあります。学年が進むにつれ、楽しさだけではなく理解してはいますが、勉強も楽しくないと話すことがあり、モチベーションが下がっているようです。家庭でも気を配ってはいませんが、学校が楽しい！と行けることが願ひです。
- 12月1日朝のような悪天候時は登校班での登校は無理ではないか。朝6時頃に保護者の送迎でとメールが来れば対応可能な家庭は多いと思ひます。また、着替えは持たせろ、手荷物は持たせろは無理です。ランドセルはいつもいっぱいです。
- 高学年（班長・副班長）は送迎で、低中学年が歩きという事態が発生していました。なので、我が家の上級生は歩きで行かせました。難しいとは思ひますが、何か決まりがあればと思ひました。
- 6年生になったら、何らかの形で鼓笛の姿が見たいです。
- 発表会、祖父母が参観できず、とても残念だったので、家庭へインターネット等で配信していただけたらとても嬉しいです。

学校から

- ☆ 昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染拡大による各種行事等の変更や中止があり、保護者の皆様には大変なご心配をおかけいたしました。今後も感染拡大防止対策を取りながら、可能な範囲での実施となります。行事の動画配信については、実現可能か検討していきます。あたたかい励ましをありがとうございます。
- ☆ 登校時の問題ですが、まず、悪天候が予想される際に、転倒した場合の対応のため、できる限り手荷物は避けたいところです。ショルダータイプのバックを使う等、工夫をしていただけたら助かります。また、悪天候の場合でも学区外のお子さんや諸事情がある場合を除き、駐車等の問題から原則登校班による徒歩での登校となります。登校班のルールについては、子供会等で登校方法や連絡手段等を決めておくと思ひます。

3 担任の先生や教職員について

保護者の皆様から

- 心配事があった際、悩んだ末に電話をさせていただいたら話を聞いてくださり、すぐに対応いただき感謝しております。
- 担任の先生からは細やかな配慮をいつもしていただき、大変感謝しています。いつもありがとうございます。
- 子供に寄り添ったご指導、見守り、声かけをしていただきありがとうございます。感謝しております。
- 学校、先生、友達が大好きで、毎日元気に登校できるのも、先生方のおかげだと思います。
- 子供のようにきちんと見ていただいているので、安心して学校に送り出すことができます。
- 先生方の対応も早く、感謝しています。毎日学校には楽しく通っているようです。
- 個々の特性に合わせた対応をしていただき、ありがとうございます。
- 先生方の声かけ一つで子供の意欲は変わると思っています。楽しく安心して学校に通えること、感謝しています。
- 一人一人にしっかりと向き合った指導を担当が変わってもお願いできればと思っております。
- 学校、先生に対する不満等一つもありません。すばらしい学校に子供たちが通えていることに感謝の毎日です。
- 毎日、楽しく学校に行っています。先生からの励ましが本人のやる気につながり、とても嬉しく思います。
- いつも子供たちのためにいろいろな工夫をして活動の範囲を広げてくださり、どうもありがとうございます。
- 子供たちが毎日楽しく、安心・安全に過ごせるように見守っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。
- 学習面、生活面においてもいつも丁寧にご指導いただき、ありがとうございます。自分なりの目標をもち、そのためにどのように努力したらよいか、考えながら取り組む姿につながっていると感じています。
- 校長先生をはじめ、学校全体で一人一人を見守ってくださって育ててくださっていると感謝しております。
- 校長先生をはじめ、諸先生方には本当に大変な中、工夫して学校生活を送らせていただき、感謝しています。子供のようにすからも先生方が子供たちのために一生懸命して下さっていることが分かります。

学校から

☆ コロナ禍の状況で、昨年度から引き続き、教育活動が思うように進まない、実施できない中、保護者の皆様には数多くのご理解とご支援をいただいていることに、改めまして感謝いたします。先生方も、日々子供たちのためになることを考え、工夫しながら、指導にあたっているところです。本校の教育目標である『未来を奏でるきらめく感性を持つ児童』を育てるため、教職員一丸となって、今後も中央台東小学校がよりよい学校になっていくように、全力で教育活動の充実に励んで参ります。

4 PTA活動について

保護者の皆様から

- PTA活動は、今後においては最小限で可能な範囲で継続していただければ、負担が少なく大変助かります。
- ベルマーク活動をやめるべきです。代わりに各家庭から寄付を募るなどで代替できます。ベルマークはあまりに非効率です。

学校から

☆ コロナ禍にある現在、従来通りのPTA活動は難しくなっています。次年度以降の活動内容について、PTA執行部で検討を重ねているところです。組織の再編成、事業内容の精選等に向けて、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

5 家庭や地域でのようすについて

保護者の皆様から

- 学校からの「ノーメディアの取り組み」「親子読書」「朝食調べ」「道徳のワークシート」などを子供と一緒に取り組むことで、一緒に向き合える機会をいただいています。親として、がんばろうと思えます。
- 子供を個人として教育して下さり、また家庭との連携に大変感謝しております。
- 12月15日下校時間、東小前砂利駐車場の水溜まりへ石を投げる児童が4～5人（三丁目方面）いました。
- 12月16日一丁目桃木沢公園より東に向かい、下校時間女子児童がど真ん中を歩き、騒ぎ声がほぼ毎日一人の自宅の前で止まっては10～15分ふざける姿が。声が大きく、家にいても分かります。

学校から

☆ 学校教育、特に小学校においては、学校だけの教育では成り立ちません。ご家庭や地域での協力があるものです。学校・家庭・地域が三位一体となって教育活動を行うことが不可欠です。今後ご家庭や地域の皆様方から信頼される学校づくりを目指して参ります。

☆ 下校途中の過ごし方については、今年度地域の方々からもいくつかご意見をいただいているところです。学校でも折に触れ、注意を呼びかけておりますが、各家庭でも公共の場での過ごし方やマナーについて、ご確認をお願いします。

6 その他（新型コロナウイルス感染拡大の影響等）

保護者の皆様から

- コロナの中、いろいろな対策、配慮ありがとうございます。
- コロナ対策や雨の日の準備など、細かい部分まで指示があり、とても分かりやすく助かっています。学校も落ち着いて楽しく通うことができています。
- コロナ対策での生活が続いているので、友人と遊ぶ体験も少なく、外遊びも少なくなっているため体力の低下がとても気になります。
- アンケートなのに名前を記入しては正直な意見が書けなくなるのではないのでしょうか。毎年思っています。何のために名前を記入するのでしょうか。

学校から

☆ 新型コロナウイルス感染症予防に係る影響は、学校生活においても多々あります。中でも運動の機会の不足による体力の低下、行事の変更及び中止による体験的活動の不足は心配な点です。学校では、体育の授業での運動量の確保、内容を工夫した体験的活動の導入など、今後も工夫改善に努めて参ります。

☆ アンケートについて、これまで本校では記名方式を採用してまいりました。ご指摘の通り、無記名の方が率直な意見が反映されると思います。反面、現在はSNS等の発達に伴い、不特定であることを背景に誹謗中傷の書き込みがなされ、大きな社会問題となっていることから、自分自身の発言に責任を持つことも問われています。今後よりよい方法を検討して参ります。